

宮戸地域 営農再開実証プロジェクト (案)

平成25年5月21日
宮城県東部地方振興事務所農業農村整備部
水利施設保全班

1 プロジェクトの背景

- 東日本大震災の津波により、農地の洗掘、津波土砂堆積等被害が甚大
- 長期間にわたる農地海没、海水の浸水
- 地盤沈下に伴う塩水の侵入
- 宮戸干拓水路の廃工に伴うかんがい用水営農形態から畑作への転換

営農再開へ早期の見える復旧・復興

2 プロジェクトの目的

- 1 プロジェクトサイトを選定し、H25に水稲・畑作物作付けを行い、モニタリングの実施による課題の抽出
- 2 海拔0m以下の地域(宮戸地区、洲崎地区等)における農地復旧・除塩工法の技術的知見の収集とB工区外、他工区への技術的応用
- 3 「目に見える復旧」による営農意欲、希望の復活
- 4 水稲、畑作物選択における基礎データ蓄積
- 5 地域農業者・JAに対して、塩害対策に対する排水コントロールとモニタリング技術の移転

3 プロジェクトメンバー

宮戸の農業を考える会

宮戸地域 営農再開実証プロジェクト

- ・東部地方振興事務所農業農村整備部: 佐々木、岩淵、佐藤、安藤、土居、西家、水崎、藤原
- ・ " 農業振興部: 阿部、鹿野
- ・東松島市農林水産課: 亀山課長、石垣班長、石森班長
- ・鳴瀬土地改良区: 横山理事長、山崎事務長、門馬主事
- ・JAいしのまき鳴瀬営農センター: 北条センター長
- ・地域農業者: 里浜農地復興組合 代表 桜井恒一、月浜農地復興組合 代表 小野重美
- ・(株)日本総合地質: 宮内代表取締役、太田係長
- ・施工業者: 奥田建設(株): 丹野、横田

4 プロジェクト概要

○プロジェクトサイト: 鳴瀬25地区(9分区)

- 荒田浜
- ・ΣA=0.89 ha
 - ・水稲作付け A=0.1 ha

○プロジェクトサイト: 鳴瀬30地区(2分区)

- 波津々浦
- ・ΣA=17.4 ha
 - ・ネギ A=3.0 a
 - ・カボチャ A=3.0 a
 - ・キャベツ A=3.0 a

○モニタリング

- ・地下水位、塩分濃度
- ・雨水湛水状況、排水状況
- ・水稲、畑作の生育、品質、収量等

○理論解析

- ・浸透流解析(FEM解析)
- ・塩分移流分散解析(差分法)

※モニタリング結果と理論解析値の検証

5 工程表

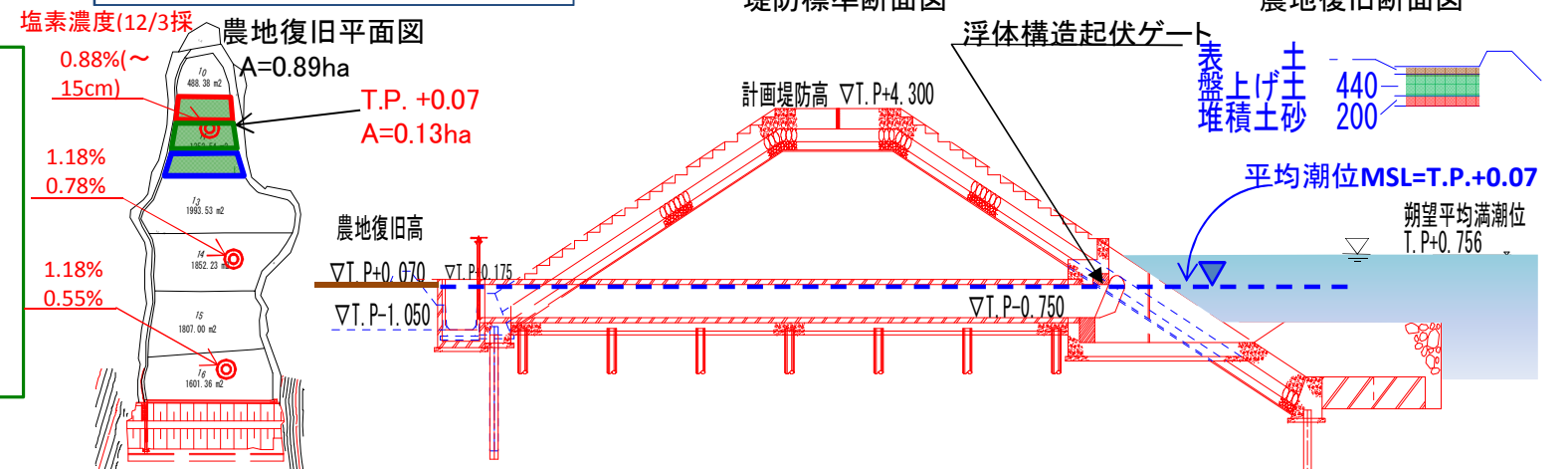
	H24年度			H25年度										
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
鳴瀬25地区(9分区)	堤防・農地復旧・除塩工													
					水稲作付け(A=0.1ha)									
				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鳴瀬30地区(2分区)	堤防・農地復旧・除塩工													
					ネギ作付け(A=3.0a)									
					カボチャ作付け(A=3.0a)									
					キャベツ作付け(A=3.0a)									
				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
プロジェクト会議				○		○			○		○			

○ モニタリング

※ 雨水湛水状況、排水状況は、8mm/day以上の降雨時に確認を行う

6 プロジェクトサイトの復旧計画(案)

鳴瀬25地区(9分区) → 自然排水



鳴瀬30地区(2分区) → 機械排水

